



さいくさ小児科

病児保育だより



2024年3月号

3月になりましたが寒い日が続いており、温かい春の日差しを感じる事が出来るのはもう少し先になるかもしれませんね。インフルエンザやCOVID-19の流行は落ち着きつつありますが、体温調節が難しく体調を崩しやすい時期でもあります。新年度を元気に迎えらるるよう、引き続き手洗いやうがい等の感染予防に努めましょう。

ノロウイルスってなに？

冬から春にかけて嘔吐や下痢といった胃腸炎を引き起こすウイルスです。保育園、幼稚園、小学校などの集団生活を送っている施設ではヒトからヒトに感染し爆発的に流行します。また、カキなどの二枚貝の生食による食中毒が有名です。

【主な症状は？】

はき気、おう吐及び下痢です。通常は便に血液は混じりません。あまり高い熱とならないことが多く、1日に10回以上おう吐することはありますが重症化することは稀です。潜伏期は短く平均1日～2日です。



【治療方法は？】

治療薬はありませんので脱水にならないように水分をしっかりとることが大事です。吐き気止めや整腸剤を使用することもあります。脱水症状が強い場合は稀に点滴が必要なことがあります。

【感染予防は？】

最も重要な予防方法は手洗いです。流水・石けんによる手洗いを心がけてください。



病児保育の登録はお済みですか？

病児保育を利用するには事前登録が必要です。

登録は年度ごとに更新になりますので、令和6年度からの利用は4月以降に再登録をお願いします。

1月・2月はインフルエンザB、アデノウイルス感染症、溶連菌感染症等のお子さんが利用されました。お気軽にお問い合わせください♪

さいくさ小児科病児保育室 0956-39-3193

